

# ミュージアムウォーキングツアー

京都のミュージアムや文化施設を歩いて巡るガイド付京都ミュージアム散策ツアーです。  
(株)らくたびの経験豊富なガイドによる話術巧みでユーモアたっぷりのツアーです。

らくたびとは【洛(らく=京都)を旅(たび)する】の略。  
京都散策のご案内、京都講座の講師、講演、京都本の企画・編集、テレビ、ラジオの出演などにより、京都の魅力を全国に発信しています。

## 3/9 土 ミュージアムと明智光秀の歴史を巡る 福知山城散策ツアー

～丹波生活衣館、佐藤太清記念美術館、郷土資料館と  
明智光秀が祀られる御霊神社、明智藪を楽しむ～



**参加費** 1,000円(入館料含) **定員** 先着30名

**コース** 【集合】12:45 JR福知山駅待合室前  
2.2km ▶ 御霊神社 ▶ 明智藪 ▶ 丹波生活衣館・  
佐藤太清記念美術館・郷土資料館  
16:00頃解散予定

## 3/17 日 ミュージアムと百人一首を楽しむ 宇治散策ツアー

～三休庵、源氏物語ミュージアム、平等院鳳翔館と  
百人一首ゆかりの景色を楽しむ～



**参加費** 1,500円(入館料含) **定員** 先着30名

**コース** 【集合】12:45 京阪宇治駅前  
2.3km ▶ 三休庵・宇治茶資料室 ▶ 平等院鳳翔館  
▶ 宇治上神社 ▶ 源氏物語ミュージアム  
16:00頃解散予定

【ウォーキングツアー 申込み・お問い合わせ】 株式会社 らくたび TEL 075-257-7321 FAX 075-257-7350 Eメール tour@rakutabi.co.jp

## 京都府ミュージアムフォーラムについて

【京都府ミュージアムフォーラム加盟施設】 イベントを掲載している施設以外にも下記の施設が加盟しています。

- 大宮ふれあい工房 「流水先をあらわず(作者 日比野五鳳)」など日比野五鳳の書の展示や、創作活動に必要な各種設備を整えた実習室があります。
- 宮津市歴史資料館 11月の市民文化祭などに合わせ、年3回ほど無料公開し通常時は休館。『宮津市史』編集に際して収集された市内の古文書などを展示。
- 浦嶋神社宝物資料室 日本最古の「丹後風土記」に描かれている浦嶋子(浦嶋太郎)の物語の舞台となった神社。国指定重要文化財の浦嶋絵巻などを展示。
- 与謝野町立古墳公園にはわ資料館 蛭子山古墳群と作山古墳群(ともに国史跡)を復元整備。本物の土器や勾玉などに使われた石類や鹿の角などに触れられる。
- 舞鶴市政記念館 1902(明治35)年に旧海軍の兵器を保管する倉庫として建設。吹き抜けるれんが壁によるホールがあり、市民による展示や音楽発表に利用可能。
- 舞鶴市田辺城資料館 戦国時代に田辺城の城主だった細川幽斎(藤孝)をはじめ歴代の城主や城の歩みを展示・解説、甲冑展示、当時の城下町の暮らしの展示がある。
- 海軍記念館 旧海軍機関学校大講堂の一部を利用して1964(昭和39)年に設置。旧海軍関係の歴史をしのぶ記念品、勲章や軍刀、軍艦旗など約200点を展示。
- 京都大学フィールド科学教育研究センター舞鶴水産実験所標本館 初代水産学教授松原氏が1930年代に採集した標本から現在までに集められた40万点を保管。
- 日本の鬼の交流博物館 酒呑童子などの日本の鬼の他、外国の鬼の面なども展示。博物館前庭には、日本一の大鬼瓦(高さ5m、重さ10トン)がある。
- 夜久野化石・郷土資料館 夜久野の地名が名前についたアンモナイト(ヤクノセラヌカタエンゼ)など夜久野で見つかった古生代から新生代までの化石を展示。
- 真下飛泉資料館 福知山市大江で生まれた歌人・作詞家の真下飛泉の資料室。与謝野鉄幹に師事、「戦友」の作詞など真下の活動や関係資料など約700点を展示。
- 福知山市郷土資料館 1986(昭和61)年に再建された福知山城天守閣にある資料館。明智光秀関係の資料をはじめ、福知山城や福知山市の歴史に関する資料を展示。
- 福知山市丹波生活衣館 郷土の染織物の収集家であった故河口三千子さんが収集した、庶民が日常的に使用していた伝統的な染織品(丹波生活衣)を数多く展示。
- 福知山市芦田均記念館 芦田均第47代内閣総理大臣の生家を整備した記念館。芦田氏の外交官時代のパスポートや著書、総理時代の写真などを展示。
- 福知山市治水記念館 水害とたたかってきた先人の苦労をしのぶことができる記念館。館自体が洪水対策を施された特殊な造りで、貴重な資料となっている。
- 福知山市都市緑化植物園 サボテン温室、熱帯果樹温室、ラン温室など多様な植物を展示。脱皮する植物「メセン」や食虫植物などの観賞も可能。
- 福知山市児童科学館 フラネタリウム、科学の仕組みが学べるダイナミックタワー、キッズ広場などがあり、子供連れで一日ゆっくり学び、遊ぶことができる。
- 綾部市資料館 綾部市を流れる由良川流域で形成されてきた古墳文化。その古墳時代の副葬品などを時代別に展示。また私市円山古墳から出土した甲冑などを展示。
- 黒谷和紙会館 黒谷和紙は、現在も約800年の伝統を守り、良質な楮(こうぞ)を原材料に「手すき」で一枚一枚作られている。会館ではその体験や工房見学が可能。
- 美山かやぶき美術館・郷土資料館 絵画、陶芸、ガラス、木工、布など、芸術作品を毎年5〜6回入れ替えて展示。資料館は地元美山の民具など約1000種を紹介。
- 美山民俗資料館 美山町の重要伝統的建造物群保存地区にあるかやぶきの里のシンボル。昔の農機具や生活道具などを展示し、美山のかつての生活が体験可能。
- 大本花明山植物園 宗教法人大本のお堂の出口直日三代教主の願いにより1951(昭和26)年に開園。亀岡城址の一角(約5,500m)でコノハナザクラなどの鑑賞が可能。
- 森のステーションかめおか匠ビレッジ天然砥石と匠の技コーナー 亀岡産の天然砥石のほか、全国各地、世界各地の天然砥石や地域の工芸品などを展示。
- みずのき美術館 1964年、障害のある方に向けた絵画教室を施設内で開始。1994年にはアジアで初めてアールブリュットコレクションに6名32点の作品が収蔵。
- 平等院ミュージアム鳳翔館 世界遺産、平等院の敷地内にある。国宝の梵鐘や鳳凰、雲中供養菩薩像、重文の十一面観音立像や平安時代の鬼瓦などの文化財を展示。
- 黄檗山萬福寺文華殿 中国・明出身の僧侶元を開山として建てられた萬福寺にある。隠元以降の中国渡来僧による流麗達筆な墨蹟や中国伝来の絵画などを展示。
- 宇治・上林記念館 宇治茶、宇治茶師に関する資料を収蔵・展示。製茶図や製茶用具、茶壺や古文書などを展示し、日本の暮らしに欠かせないお茶の歴史を伝える。
- 八幡市立松花堂庭園・美術館 一流の文化人であった江戸時代の石清水八幡宮の僧・松花堂昭乗等に関するパネル展示や企画展を開催。庭園散策も可能。
- 笠置寺取蔵庫 十一面観音像(藤原時代)の他、弥生時代の有樋式石剣、インド伝来の銅像「銅製釈迦誕生仏」や平安時代の経筒など貴重な文化財を展示。
- 一休寺宝物殿 一休さんのとんち話で知られる一休宗純は大徳寺派の禅僧。その一休宗純の形式ばらない姿を感じられる「一休禅師画像(重文)」などを展示。
- 精華町デジタルミュージアム「せいしか舎」 民具や文化財、書籍「せいしか歴史物語デジタル版」などをデジタルデータ化し、誰でも何時でも閲覧することが可能。

京都府

# ミュージアムフォーラム

国際博物館会議(ICOM)  
京都大会プレイベント

国際博物館会議 京都大会  
ICOM  
KYOTO 2019

2019.2.1 金 > 3.31 日

お問い合わせ 京都府文化スポーツ部文化政策課(企画・生涯学習担当) TEL 075-414-4188

京丹後市
<div>京丹後市立郷土資料館</div>
<span></span> <div>平成30年度春季企画展示「こどもの節句」 2月16日(土)～5月18日(土) 雛人形や鯉のぼりなど節句に関わる資料を中心に展示予定です。</div>

丹後古代の里資料館
<span></span> <div>平成30年度丹後古代の里資料館企画展示 墓石ができるまで～中世墓地の展開と近世墓地の成立～ 開催中～2月17日(日) 墓石を立てるお墓の起源について、市内発掘調査成果と石造物の両側面から考えます。</div>

ヒカリ美術館
<span></span> <div>常設展示　漂着物によるアート作品 開催中～3月 丹後の海岸の漂着物に、塗る、描く、彫る、削る、重ねる、積む…などアート作品が生まれる。 【ワークショップ】3月24日(日) 夕日ヶ浦海岸散策をしながら、作品制作のための材料(漂着物)を探し、アクセサリー、オブジェなどを制作します。 13:00～15:00　夕日ヶ浦海岸散策と作品制作のための材料探し 15:00～17:00　漂着物でアクセサリー、オブジェほか制作 17:00～　　　夕日ヶ浦海岸で夕日鑑賞 参加人数10人程度、雨天の場合は次週3月31日(日)に延期</div>

琴引浜鳴き砂文化館
<span></span> <div>丹後フォトクラブ写真展 1月25日(金)～2月24日(日) 美しい京丹後の自然を写真(約25作品)で紹介します。</div>

宮津市
<div>ふるさとミュージアム丹後「京都府立丹後郷土資料館」</div>
<span></span> <div>ふるさとミュージアムコレクション 1月26日(土)～3月31日(日) 近年の収集品やおすすめの逸品を披露します。</div>

舞鶴市
<div>舞鶴市立赤れんが博物館</div>
<span></span> <div>平成30年度赤れんが博物館市民講座「れんがの知識・見わけ方」シリーズ第4回 3月23日(土)14:00～15:30 舞鶴れんがの特徴とその系譜について、水野信太郎さん(赤れんが博物館顧問北翔大学教授)からお話いただきます。</div>

舞鶴引揚記念館
<span></span> <div>平成30年度第3回企画展 新収蔵品展「伝えゆく記憶」 同時開催「資料と保存」展 開催中～4月14日(日) 博物館資料の「活用」と「保存」の両面をテーマに、平成29年度に収蔵した新たな資料67件204点を紹介する新収蔵品展と、平成27年度にユネスコ世界記憶遺産に登録された資料の保存の取り組みを紹介します。</div>

舞鶴市郷土資料館
<span></span> <div>新指定文化財展「藤孝　来たる」 3月1日(金)～31日(日) 平成30年度の舞鶴市指定文化財の紹介をします。3月17日(日)に稲葉継陽さん(熊本大学永青文庫研究センター教授)の記念講演会を開催します。</div>

まいづる智恵蔵
<span></span> <div>舞鶴百景 田主 誠 版画展 2月2日(土)～2月11日(月・祝) 舞鶴市出身の版画家、田主誠氏の版画作品展示をします。</div>

舞鶴郷土資料館
<span></span> <div>展示「鎮守府築城と中舞鶴」 2/14(木)～3/3(日) 糸井 仙之助の眼 3月5日(火)～3月31日(日) 舞鶴高専科学研究費調査の成果を公開します。舞鶴市指定文化財糸井文庫の資料展示です。</div>

福知山市
<div>福知山市佐藤太清記念美術館</div>
<span></span> <div>「モダニズム建築 大解剖！～建築家・本野精吾ってどんな人?～」展 3月1日(金)～3月31日(日) 京都を中心としたモダニズム建築と、建築家本野精吾の作品を紹介します。福知山市・京都工芸繊維大学との連携企画です。</div>

やくの木と漆の館
<span></span> <div>作家さんのひな人形と春の器展(予定) 2月～4月(予定) 春の節句に合わせ、福知山市近隣の作家によるひな人形作品を展示するとともに、春らしい器や小物の展示を行う予定です。</div>

KYOTO KOUGEI NOW2019 Kyoto ClafTs Exhibition "DIALOGUE" 出展(予定) 京都市内での工夫展示会出展(予定)
<span></span> <div>3月7日(木)～3月9日(土) 「工芸を“未来志向”のものづくりへ」をキーワードにした展示会への出展をします(予定)。会場:ホテルカンラ京都 京都府唯一の漆生産地の特長を活かした新しい商品づくりと、「丹波漆」についての紹介展示です(予定)。</div>

福知山市大江町和紙伝承館
<span></span> <div>京都府立中丹支援学校、京都府立福知山高等学校 附属中学校、福知山市立日新中学校　合同作品展 2月9日(土)～3月3日(日) 書道などの作品を展示します。</div>

綾部市
<div>ゲンゼ博物館</div>
<span></span> <div>スクエア DE ひなまつり 2月20日(水)～3月25日(月) 昔、ゲンゼの工場で飾っていた雛人形や一般の方が持ち寄られたひな人形を一堂に展示します。</div>

南丹市
<div>南丹市立文化博物館</div>
<span></span> <div>平成30年度冬季企画展 「日本南画院選抜展～東洋美術の精粹水墨・墨彩画」 2月6日(水)～2月17日(日) 日本南画院会員1500名の中から53名の作家を選出し、作品を展覧します。</div>

亀岡市
<div>亀岡市文化資料館</div>
<span></span> <div>第65回企画展「光秀伝説 ―丹波興敗略記の世界―」 2月2日(土)～3月10日(日) 戦国時代末期の明智光秀と丹波の国衆らの動きが記される「丹波興敗略記」を中心に紹介します。</div>

ロビー展「ひなまつり」
<span></span> <div>3月2日(土)～4月7日(日) 明治～昭和初期のひな飾りを展示します。</div>

向日市
<div>向日市文化資料館</div>
<span></span> <div>くらしの道具展 1月26日(土)～3月24日(日) 農具や生活用具を展示し、少し昔の地域の暮らしぶりを紹介します。</div>

雛人形の展示
<span></span> <div>2月23日(土)～3月24日(日) 市民から寄贈された雛人形のミニ展示を行います。</div>

長岡京市
<div>長岡京市立中山修一記念館</div>
<span></span> <div>長岡京南辺の古代の道～百々遺跡・下植野南遺跡の調査成果から～ 2月11日(月・祝)13:30～15:30 川からの恵みと地理的条件から弥生時代中期と古墳時代中・後期頃には大集落が誕生し、淀川水系の中核として重要な役割りを果たしていました。発掘調査の成果から長岡京とのかかわりを紐解きます。(講師:大山崎町教育委員会　角早季子さん)</div>

大山崎町
<div>アサヒビール大山崎山荘美術館</div>
<span></span> <div>澤乃井櫛かんざし美術館所蔵　櫛・かんざしと　おしゃれ展 開催中～2月24日(日) 澤乃井櫛かんざし美術館所蔵の「櫛」「かんざし」等約300点を展示します。</div>

没後40年　パーナード・リーチ展　山本爲三郎コレクションより
<span></span> <div>3月21日(木・祝)～6月9日(日) 当館所蔵のアサヒビール初代社長山本爲三郎コレクション約100点を一挙公開。</div>

大山崎町歴史資料館
<span></span> <div>小企画展「描かれた山崎合戦」 3月5日(火)～3月21日(木・祝) 秀吉、光秀による山崎合戦を後世に描かれた錦絵、古地図で紹介いたします。歴史講演会も行います。</div>

宇治市
<div>宇治市源氏物語ミュージアム</div>
<span></span> <div>開館20周年記念特別企画展 源氏香　―そのデザインと広がり― 開催中～3月24日(日) 源氏香のデザインと広がりをご紹介します。</div>

企画展　源氏絵♡小林等展
<span></span> <div>3月27日(水)～6月30日(日) 日本画家、小林等の描く源氏絵54点を紹介します。</div>

三休庵宇治茶資料室
<span></span> <div>各諸大名の古文書の展示 2月1日(金)～3月31日(日) 上林三入家に充ててられた諸大名の古文書の展示です。当店では約1200点を保管しています。</div>

宇治市歴史資料館
<span></span> <div>企画展　名所図会の世界 2月23日(土)～4月21日(日) 都名所図会をはじめ、江戸後期に刊行された名所図会類の挿絵に着目し、描かれた景観や風俗、描いた絵師たちにスポットをあてます。</div>

城陽市
<div>五里ごり館(城陽市歴史民俗資料館)</div>
<span></span> <div>JOYOエコミュージアム・平成30年度冬季企画展 「ちょっと昔の暮らしと風景 ―昭和のこどもたち―」 1月26日(土)～3月17日(日) 小学校3年生の社会科「昔の道具と人びとの暮らし」に対応した体験学習・見学ができる展示です。</div>

京田辺市
<div>同志社大学歴史資料館</div>
<span></span> <div>企画展　考古学は地域に勇気を与える―森浩一の考古学― 2月26日(火)～3月24日(日) 古代史学者森浩一のテーマ「考古学は地域に勇気を与える」がどのような背景で生まれ、展開したのかを遺品を中心に展示します。</div>

竹取翁博物館
<span></span> <div>企画展　―竹取物語から古代歴史を探る― 2月1日(金)～4月30日(火・祝) 「かくや姫の暗号、空海が作者」をテーマに解説・説明を行うとともに、書籍「竹取物語の作者、空海の真意」を出品します。</div>

木津川市
<div>ふるさとミュージアム山城「京都府立山城郷土資料館」</div>
<span></span> <div>わかりやすい文化財セミナー　初歩からの古文書手習い教室 3月2日(土)13:30～ 初めて古文書を読もうとする方を対象とした講座です。</div>

相良木綿織物セミナー
<span></span> <div>3月16日(土)13:00～ 京の特徴のある拵織り技術について講演や作品展の展示解説などを行います。</div>
ロビー展示(写真展示) 縄文文化の魅力　東の縄文・西の縄文
<span></span> <div>1月中旬～3月下旬 縄文時代に花開いた様々な土器の技巧について写真から概観する展示です。</div>

企画展「暮らしの道具　いまむかし」
<span></span> <div>開催中～3月21日(木・祝) 明治から昭和30年代ごろまでの暮らしの道具を展示し、衣食住の変化を振り返る展示です。</div>

京都市
<div>京都府立京都学・歴史館</div>
<span></span> <div>村田陶苑展 開催中～3月10日(日) 一人の陶工が生み出した多彩な京焼の魅力を紹介します。【ギャラリートーク】2月9日(土)、21日(木)14:30～</div>

京都府京都文化博物館
<span></span> <div>特別展　北野天満宮　信仰と名宝 2月23日(土)～4月14日(日) 北野天満宮が所蔵する神宝を中心にゆかりのある美術工芸品、歴史資料を一堂に集め展示します。</div>
総合展示　小牧源太郎展
<span></span> <div>開催中～3月3日(日) 京丹後市出身のシュルレアリスムの草分けの画家小牧源太郎の軌跡を戦前から戦後の時代とともにたどります。</div>

京都府立植物園
<span></span> <div>早春の草花展 2月8日(金)～3月10日(日) パンジー、ピオラ、ストックなど早春の草花200品種を展示します。</div>
桜ライトアップ
<span></span> <div>3月25日(月)～4月7日(日) 夜間開園し、園内桜林のサクラをライトアップします。</div>

京都府立堂本印象美術館
<span></span> <div>漆軒と印象　明治生まれの堂本兄弟　うるしと日本画の競演 開催中～3月17日(日) 漆芸の分野で洗練された美を追求した堂本漆軒と新しい日本画を創造し画壇を牽引してきた堂本印象の兄弟による美の世界の紹介です。</div>